

欧州の規制動向と自動車産業が受ける材料への影響について
—主にプラスチック材料を中心として— 日時： 令和 7 年 2 月 27 日(木) 14:00 ~ 15:00 会場： 甲府技術支援センター(甲府市大津町 2094) 講師： KPMG コンサルティング(株)
スペシャリスト
伊藤 登史政(いとう・としまさ) 氏

セミナー内容

欧州では ELV 規制案(※)を代表とした材料リサイクルへの要求が高まっています。その中でもプラスチックは燃料代わりに焼却されることも多く、リサイクル材の入手性についても課題があります。さらに、自動車の開発段階から量産まで数年を要することを考えると将来の動向を見越したサプライチェーンの構築が必要となります。また、海洋汚染としてマイクロプラスチックが注目を浴びており、プラスチックペレットの輸送・使用工程への規制が立てられようとしております。このような、欧州を中心とした環境規制と企業の動向について解説を行います。

※関連情報 経済産業 HP 「3R 政策」 https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/oversea/index01_4.html

- ◆ お申込み方法： 本案内状を FAX にて返信、下記担当者へメール、または右の QR コードの申込フォームから、令和7年2月25日までにお申し込み下さい。



- ◆ 企画・担当部署 / お問い合わせ先：

山梨県産業技術センター 材料・燃料電池技術部 工業材料科(担当:阿部・鈴木)

TEL:055-243-6111, E-mail:yitc-kit03@pref.yamanashi.lg.jp

材料・燃料電池技術部 工業材料科 宛		FAX: 055-243-6110	
企業名・電話番号	部署名(役職名)	氏名	
(電話)			

※ ご提出いただいた個人情報は、本講習会の運営にのみ使用し、適切に取り扱います。